

社会人になつて思ひこと

関電情報システム株式会社

藤 裕 梨 沙

早いもので奈良教育大学を卒業して二年が経ちました。学生時代は情報数理専修に在籍し、そこで学んだことを活かしたくて、コンピュータ関係の会社に就職しました。毎日は、たくさんの新しい技術や情報に触れ、新鮮で充実した日々が続いています。

就職活動を振り返って

就職活動は三回生の終わり頃から本格的に始めました。自分が働く職場なので、セミナー等は可能限り参加し、自分に合うと思う職場を見つけるまで、ゆっくり時

間をかけて決めました。奈良教育大学では、企業に就職する人はまだそれほど多くないかもしれません。私も周囲に企業を希望する友達は少なく、不安だったように思いました。しかし、就職について悩んだ時は、周りの教員希望の友達に助けられました。いろいろな考え方を持つ友達に相談することで、自分とは違う視点での発想がたくさん出てきて、それをヒントに悩みを解決することができたのです。蔵もキャラクターも違う仲間がデスクトップ用の発想で、柔軟な発想が生まれたのだと思います。



私にとって学生時代に出会った多くの友達や先生は、とても大事な存在です。多くの人達との出会いを通し、少しづつ成長することことができたと思います。皆さんも多くの人達との出会いを通して、いろいろな経験をしてもらいたいと思います。

社会人になつて

私の現在の仕事は、システム開発で利用する技術研究（技術動向や適用範囲の調査など）と、その先行研究による技術の社内展開です。

私が主に担当しているのは、最近、一般的になってきた、インターネット上でのショッピングサイトやオーディオシステムなどのシステムに使われている技術です。サンプル的なシステムを作成して実際に検証・評価も行なっています。また、それらの技術を適用するにあたり、先行調査した技術を社内に広めるために社内教育での講師を務めています。人に教えると

いに役立っていると思います。まだ分からることも多く、先輩方にお世話をなっている部分もありますが、幅広い知識や技術を身につけ、誰もが使いやすいシステムを作るのが私の目標です。

今日、新しい技術が次々と登場し、また、多くの情報が飛び交っています。その中から自分に必要な情報を選び出し、それを吸収していく能力が必要であると実感しています。

皆さんも今自分に必要なものは何かを判断し、充実した学生生活を送つてもらいたいと思います。



教師になつて

奈良県立

大淀養護学校 教諭
橋 本 勉

大学生時代
代は、サークル活動や様々なボランティア活動に打ち込んだ四年間でした。そこで出会ったたくさん

早いもので奈良教育大学を卒業して一年が経とうとしています。

会員だった教員生活は、子どもたちや先輩の先生方に支えられて、初めてのことに戸惑いながらも、楽しく充実した毎日です。

大学生時代

自分と違う視点をもった人たちと話し合えたこと、アドバイスをいただけたことは、とても貴重な経験でした。みなさんも積極的にいろんなことに参加してみてはどうでしょうか。私の場合は、ボランティア活動でしたが、何でもかまいません。そこで、できるだけ多くの人の意見に耳を傾け、よいところを吸収してください。

教員採用試験について

教員採用試験の勉強は、三回生の二月から始めました。まずは、受験しようと思った県で合格された先輩方に、傾向や勉強方法を聞くことから始めました。

の人たちから、多くのことがありました。実際に

話を聞かせていただくと、本の情報では伝わってこない細かなことも知ることができます。これは、お勤めです。身近に尋ねる人がいる場合は、学生サービス課に相談してみるのも一つの手だと思

う。自分のあるよう

に思いま

月 日 水 木 金 土 日



採用試験は受験する県によって、大きく傾向が異なります。実際に話を聞かせていただくと、本の情報では伝わってこない細かなことも知ることができます。これは、お勤めです。身近に尋ねる人がいる場合は、学生サービス課に相談してみるのも一つの手だと思います。

勉強方法ですが、私は、一日一時間と決めて少しずつやっていました。遊びに行く前の日には、二時間するようにしました。この方法も、先輩から教えていただきました。と、決めてもなかなか集中できないこともありました。そんなときは無理せず、昨日やつたところで間違えた問題など、復習に使いました。また、通学中の電車の中での暗記、復習もよかったです。

はじめは、自分の力のなさに、焦る毎日でした。子どもたちの思いや気持ちをわかることができず、どうすればよいのかと悩んだことがあります。そんな私にいつも力をくれるのは、先輩の先生方であり、子どもたちでした。よく「子どもと共に学んでいく」ということを聞きますが、現場に出て、本当にそだなあと改めて思います。子どもたちと共に笑ったり、喜んだり、時にはぶつかったりしました。子どもたちと共に学ぶことで、ときにはぶつかったりしました。この一年が、これから喜んだり、時にはぶつかったりしました。この一年が、これから

の教員としてだけでなく、人としての私に、すてきな出会いと学びを与えてくれたことは間違いありません。すてきな子どもたちとの出会いに感謝しながら、子どもたちと共に育つていけるよう力をつけていきます。みなさんも自分の夢に向かってがんばってください。そして、みんなにも、多くのすてきな出会いがありますよ。



自分にあつた参考書をみつけることも大切なことです。実際に手にとつて見比べて、決めてください。一緒にがんばれる仲間を見つけて、夢に向かってがんばってください。そして、みんなにも、多くのすてきな出会いがありますよ。

教員になつて